

平成27年10月30日

上場取引所 東

上場会社名 京成電鉄株式会社

コード番号 9009 URL <http://www.keisei.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三枝 紀生

問合せ先責任者 (役職名) 経理部連結・受託課長 (氏名) 杉森 英一

TEL 047-712-7100

四半期報告書提出予定日 平成27年11月12日 配当支払開始予定日 平成27年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第2四半期の連結業績(平成27年4月1日～平成27年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第2四半期	125,616	3.6	16,596	34.0	23,845	24.4	17,818	23.7
27年3月期第2四半期	121,264	1.3	12,387	△6.1	19,162	△3.4	14,401	△13.0

(注) 包括利益 28年3月期第2四半期 18,173百万円 (14.8%) 27年3月期第2四半期 15,833百万円 (△12.0%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第2四半期	52.63	—
27年3月期第2四半期	42.53	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第2四半期	758,129	284,672	36.5
27年3月期	782,257	267,622	33.4

(参考) 自己資本 28年3月期第2四半期 277,077百万円 27年3月期 260,918百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	3.00	—	3.00	6.00
28年3月期	—	3.00	—	—	—
28年3月期(予想)	—	—	—	3.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の連結業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	249,900	0.4	26,800	10.2	40,800	9.8	29,400	14.5	86.83

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期2Q	344,822,371 株	27年3月期	344,822,371 株
② 期末自己株式数	28年3月期2Q	6,242,946 株	27年3月期	6,242,116 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期2Q	338,579,818 株	27年3月期2Q	338,580,330 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外です。なお、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。なお、連結業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

2. 当社は、平成27年11月17日(火)に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布した資料については、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

(参考)

平成28年3月期の個別業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	79,200	3.3	14,100	19.5	15,700	20.8	10,400	22.7	30.27

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	P4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	P4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	P4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	P4
3. 四半期連結財務諸表	P5
(1) 四半期連結貸借対照表	P5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P7
四半期連結損益計算書	P7
四半期連結包括利益計算書	P8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P9
(継続企業の前提に関する注記)	P9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P9
(セグメント情報等)	P9
4. 補足情報	P10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済対策等を背景に企業収益や雇用情勢が改善傾向にあることに加え、個人消費に底堅い動きが見られるなど、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような状況の中で、当社グループは、全事業にわたり積極的な営業活動を展開するとともに、より一層の経費削減に取り組むなど、業績の向上に努めたほか、「BMK（ベストマナー向上）推進運動」にも引き続き取り組み、お客様サービスの向上を図ってまいりました。

その結果、全事業営業収益は1,256億1千6百万円（前年同期比3.6%増）となり、全事業営業利益は165億9千6百万円（前年同期比34.0%増）となりました。経常利益は238億4千5百万円（前年同期比24.4%増）となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は178億1千8百万円（前年同期比23.7%増）となりました。

セグメント別の業績は、以下のとおりであります。

<運輸業>

鉄道事業では、安全輸送確保の取り組みとして、高架橋の耐震補強工事等を実施したほか、デジタルATISの全線設置に向けた工事を継続して行いました。

大規模工事については、墨田区内の押上線連続立体化工事において、8月の下り線高架切替によって上下線両線の高架化を完了し、踏切6箇所を廃止して運転保安度のさらなる向上を図ったほか、京成津田沼駅の駅舎改良工事を推進いたしました。

営業面では、「京成スカイライナー&東京サブウェイチケット」を海外旅行会社等において発売したほか、当社の外国語版ウェブサイトでスカイライナー券を購入できるサービスを提供するなど、訪日外国人の利便性向上に努めました。また、新型スカイライナー運行開始5周年を記念したキャンペーンを実施するなど、各種営業施策を実施いたしました。

バス事業では、成田空港第3ターミナルの開業に伴い、成田空港発着の各路線において同ターミナルへの乗り入れを開始したほか、成田国際空港株式会社から受託しているターミナル連絡バスにおいても同ターミナルへ乗り入れのうえ、増便いたしました。また、「東京シャトル」の乗車券を格安航空会社（LCC）機内で発売いたしました。このほか、一般乗合バス路線において、葛飾区等で季節需要に対応した臨時バスの運行等を行いました。高速バス路線においては、幕張新都心～酒々井プレミアム・アウトレット間の運行等を開始いたしました。

タクシー事業では、帝都自動車交通株式会社において産前産後のお客様がいつでもご利用いただけるタクシー配車サービス等を開始し、お客様の利便性向上を図りました。

以上の結果、営業収益は704億5百万円（前年同期比4.1%増）となり、営業利益は訪日外国人増加の影響等により121億円（前年同期比31.6%増）となりました。

<流通業>

百貨店業では、各種イベントを開催するなど、販売の強化に努めました。

ストア業では、各種キャンペーンを実施し、集客を図りました。

以上の結果、営業収益は347億1千5百万円（前年同期比1.2%減）となりましたが、営業利益は6億2千8百万円（前年同期比35.7%増）となりました。

<不動産業>

不動産販売業では、「サングランデ船橋宮本」及び「サングランデ印西牧の原ドアシティ」の中高層住宅のほか、成田市公津の杜等の住宅用地を販売いたしました。

不動産賃貸業では、押上本社跡地における商業施設等の建設を推進いたしました。また、公津の杜等において賃貸住宅が稼働いたしました。

以上の結果、営業収益は120億8千7百万円（前年同期比37.4%増）となり、営業利益は32億6千4百万円（前年同期比47.7%増）となりました。

<レジャー・サービス業>

ホテル業では、お客様のニーズにあった各種宿泊プランを企画するなど、新規顧客の獲得に努めました。

旅行業では、各種キャンペーンを実施するなど、集客及び販売の強化に努めました。

以上の結果、営業収益は48億8千9百万円（前年同期比2.3%増）となり、営業利益は前年同期と比べ改善し7千万円となりました。

<建設業>

建設業では、鉄道施設改良工事や公共施設工事等を行ったほか、新規受注先の拡大に努めました。

以上の結果、営業収益は86億9千3百万円（前年同期比13.9%減）となりましたが、営業利益は3億3千1百万円（前年同期比26.5%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産合計は、前期末比241億2千8百万円（3.1%）減の7,581億2千9百万円となりました。これは、圧縮記帳等により有形固定資産が減少したことによるものです。

負債合計は、前期末比411億7千8百万円（8.0%）減の4,734億5千6百万円となりました。これは、借入金等が減少したことによるものです。

純資産合計は、前期末比170億5千万円（6.4%）増の2,846億7千2百万円となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等により「利益剰余金」が増加したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の連結業績予想は、第2四半期までの業績などを踏まえ平成27年4月30日に公表しました通期業績予想を変更しております。

営業収益は、運輸業の鉄道事業、不動産業の不動産販売業における増により、従来の予想を引き上げて2,499億円（前回予想比1.2%増）を見込んでおります。

これに伴い、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益についても、従来の予想を引き上げております。

※業績予想につきましては、発表日現在で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
今回発表予想	2,499	268	408	294
前回発表予想	2,470	237	373	271
増減率 (%)	1.2	13.1	9.4	8.5

セグメント別通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益			営業利益		
	今回発表 予想	前回発表 予想	増減率 (%)	今回発表 予想	前回発表 予想	増減率 (%)
運輸業	1,390	1,362	2.1	178	157	13.4
流通業	699	702	△0.4	11	11	0.0
不動産業	223	201	10.9	66	55	20.0
レジャー・サービス業	101	98	3.1	2	2	0.0
建設業	240	232	3.4	7	8	△12.5
その他の事業	48	50	△4.0	3	3	0.0
計	2,701	2,645	2.1	267	236	13.1
連結修正	△202	△175	—	1	1	0.0
連結	2,499	2,470	1.2	268	237	13.1

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当社の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更いたしました。また、第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,221	23,698
受取手形及び売掛金	19,001	17,172
分譲土地建物	7,487	4,935
商品	2,251	2,103
仕掛品	801	2,603
原材料及び貯蔵品	2,052	2,213
繰延税金資産	1,812	1,782
その他	33,188	32,044
貸倒引当金	△55	△46
流動資産合計	91,761	86,507
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	261,731	260,971
機械装置及び運搬具（純額）	18,236	17,506
土地	143,194	143,180
リース資産（純額）	32,071	30,652
建設仮勘定	51,809	30,354
その他（純額）	1,765	1,714
有形固定資産合計	508,808	484,379
無形固定資産		
リース資産	1,524	1,471
その他	8,388	7,961
無形固定資産合計	9,912	9,433
投資その他の資産		
投資有価証券	155,196	161,321
長期貸付金	596	596
繰延税金資産	11,661	11,748
その他	5,124	4,913
貸倒引当金	△906	△907
投資その他の資産合計	171,671	177,671
固定資産合計	690,393	671,484
繰延資産	102	137
資産合計	782,257	758,129

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	18,651	12,791
短期借入金	83,106	74,377
1年内償還予定の社債	15,000	—
リース債務	3,638	3,602
未払法人税等	5,406	4,957
前受金	53,785	46,703
賞与引当金	2,721	2,844
役員賞与引当金	55	17
その他	37,187	28,675
流動負債合計	219,553	173,970
固定負債		
社債	40,000	50,000
長期借入金	129,018	127,010
鉄道・運輸機構長期未払金	60,911	59,491
リース債務	20,519	19,222
繰延税金負債	2,111	1,936
役員退職慰労引当金	480	362
退職給付に係る負債	31,640	31,379
その他	10,400	10,083
固定負債合計	295,081	299,486
負債合計	514,635	473,456
純資産の部		
株主資本		
資本金	36,803	36,803
資本剰余金	28,527	28,527
利益剰余金	191,924	208,712
自己株式	△2,020	△2,021
株主資本合計	255,234	272,021
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,113	4,443
繰延ヘッジ損益	0	5
退職給付に係る調整累計額	568	606
その他の包括利益累計額合計	5,683	5,055
非支配株主持分	6,704	7,595
純資産合計	267,622	284,672
負債純資産合計	782,257	758,129

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
営業収益	121,264	125,616
営業費		
運輸業等営業費及び売上原価	91,396	91,421
販売費及び一般管理費	17,480	17,598
営業費合計	108,877	109,019
営業利益	12,387	16,596
営業外収益		
受取利息	91	92
受取配当金	154	161
持分法による投資利益	8,258	8,635
雑収入	847	710
営業外収益合計	9,352	9,600
営業外費用		
支払利息	2,276	2,051
雑支出	300	299
営業外費用合計	2,577	2,351
経常利益	19,162	23,845
特別利益		
工事負担金等受入額	529	19,977
受取保険金	502	—
その他	81	348
特別利益合計	1,114	20,326
特別損失		
固定資産圧縮損	662	19,907
その他	138	356
特別損失合計	801	20,264
税金等調整前四半期純利益	19,475	23,907
法人税、住民税及び事業税	4,151	5,065
法人税等調整額	84	39
法人税等合計	4,235	5,105
四半期純利益	15,239	18,802
非支配株主に帰属する四半期純利益	837	983
親会社株主に帰属する四半期純利益	14,401	17,818

四半期連結包括利益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)
四半期純利益	15,239	18,802
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	348	△551
退職給付に係る調整額	79	44
持分法適用会社に対する持分相当額	166	△121
その他の包括利益合計	594	△628
四半期包括利益	15,833	18,173
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	14,994	17,191
非支配株主に係る四半期包括利益	838	982

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第2四半期連結累計期間(自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・ サービス業	建設業	その他 の事業			
営業収益									
(1) 外部顧客に対する 営業収益	67,148	34,796	6,301	3,783	7,780	1,453	121,264	—	121,264
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	476	323	2,495	994	2,319	706	7,317	△7,317	—
計	67,625	35,120	8,797	4,778	10,100	2,159	128,581	△7,317	121,264
セグメント利益 又は損失(△)	9,194	463	2,210	△65	262	168	12,232	154	12,387

(注)1 セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去及びのれん償却額であります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第2四半期連結累計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント						計	調整額 (注)1	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注)2
	運輸業	流通業	不動産業	レジャー・ サービス業	建設業	その他 の事業			
営業収益									
(1) 外部顧客に対する 営業収益	69,928	34,507	9,750	3,877	6,146	1,404	125,616	—	125,616
(2) セグメント間の内部 営業収益又は振替高	476	208	2,336	1,011	2,546	799	7,378	△7,378	—
計	70,405	34,715	12,087	4,889	8,693	2,203	132,994	△7,378	125,616
セグメント利益	12,100	628	3,264	70	331	157	16,554	42	16,596

(注)1 セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

4. 補足情報

(1) 四半期連結損益計算書 (前年同期比較)

(単位：百万円)

科 目	第2四半期累計	前年同期	増減額	増減率(%)
営業収益	125,616	121,264	4,352	3.6
営業費				
運輸業等営業費及び売上原価	91,421	91,396	24	0.0
販売費及び一般管理費	17,598	17,480	118	0.7
営業利益	16,596	12,387	4,209	34.0
営業外収益	9,600	9,352	248	2.7
営業外費用	2,351	2,577	△225	△8.8
営業外損益	7,248	6,774	473	7.0
経常利益	23,845	19,162	4,683	24.4
特別利益	20,326	1,114	19,212	—
特別損失	20,264	801	19,462	—
特別損益	62	312	△250	△80.1
税金等調整前四半期純利益	23,907	19,475	4,432	22.8
法人税、住民税及び事業税	5,065	4,151	913	22.0
法人税等調整額	39	84	△44	△52.8
法人税等合計	5,105	4,235	869	20.5
四半期純利益	18,802	15,239	3,562	23.4
非支配株主に帰属する四半期純利益	983	837	145	17.4
親会社株主に帰属する四半期純利益	17,818	14,401	3,417	23.7

(注)	(第2四半期)	(前年同期)
1 営業外収益の主な内訳		
持分法による投資利益	8,635百万円	8,258百万円
2 営業外費用の主な内訳		
支払利息	2,051百万円	2,276百万円
3 特別利益の主な内訳		
工事負担金等受入額	19,977百万円	529百万円
4 特別損失の主な内訳		
固定資産圧縮損	19,907百万円	662百万円

(2) セグメント別当四半期の概況 (前年同期比較)

(単位：百万円)

	営業収益			営業利益		
	第2四半期 累計	対前年同期 増減額	増減率(%)	第2四半期 累計	対前年同期 増減額	増減率(%)
運輸業	70,405	2,779	4.1	12,100	2,905	31.6
流通業	34,715	△404	△1.2	628	165	35.7
不動産業	12,087	3,289	37.4	3,264	1,054	47.7
レジャー・サービス業	4,889	111	2.3	70	136	—
建設業	8,693	△1,406	△13.9	331	69	26.5
その他の事業	2,203	44	2.1	157	△10	△6.2
計	132,994	4,413	3.4	16,554	4,321	35.3
連結修正	△7,378	△61	—	42	△111	△72.6
連結	125,616	4,352	3.6	16,596	4,209	34.0

(3) 通期連結業績予想 (前期比較)

①通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する 当期純利益
今回発表予想	2,499	268	408	294
前 期	2,490	243	371	256
増減率(%)	0.4	10.2	9.8	14.5

②セグメント別通期の見通し

(単位：億円、単位未満切捨)

	営業収益			営業利益		
	今回発表 予想	前 期	増減率(%)	今回発表 予想	前 期	増減率(%)
運輸業	1,390	1,353	2.7	178	159	11.8
流通業	699	700	△0.3	11	10	3.6
不動産業	223	217	2.4	66	55	18.2
レジャー・サービス業	101	100	0.8	2	0	556.0
建設業	240	271	△11.5	7	9	△26.5
その他の事業	48	50	△4.1	3	4	△30.7
計	2,701	2,693	0.3	267	239	11.3
連結修正	△202	△203	—	1	3	△69.9
連結	2,499	2,490	0.4	268	243	10.2

(4) 鉄道事業 輸送人員及び旅客運輸収入内訳表 (単体)

区 分	当第2四半期累計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	前第2四半期累計期間 (自 平成26年4月1日 至 平成26年9月30日)	増減率
輸 送 人 員	千人	千人	%
定 期	82,224	79,445	3.5
定 期 外	56,785	54,629	3.9
(うち 有料特急)	(2,279)	(2,068)	(10.2)
計	139,009	134,074	3.7
旅 客 運 輸 収 入	百万円	百万円	%
定 期	10,229	9,892	3.4
定 期 外	19,175	18,081	6.0
(うち 有料特急)	(2,202)	(1,983)	(11.0)
計	29,405	27,974	5.1

(注) 輸送人員：千人未満を四捨五入して表示しております。

旅客運輸収入：百万円未満を切り捨てて表示しております。